

## 2024 年度第 2 回運営委員会・委託業者合同会議議事録

日 時：2024 年 11 月 21 日(木) 11：00～12:00

場 所：Web 会議

参加者：大学図書館支援機構/岡田智佳子、幸島裕美

運営委員会/柄田明美（国立音楽大学）、杉本若葉（慶應義塾大学）、岡本諒子（早稲田大学）、杉谷季咲（成蹊大学）、佐々木綾花（立正大学）、丸山 雄太（大正大学）

欠席：辺見純子（帝京大学）

事務局：飯泉慎也、野村彩衣（専修大学）

※順不同、敬称略

議事概要：

1. 2024年度研修事業実施状況報告（研究部）（資料1）

事務局より資料に基づいて、今年度行った研修事業の状況について説明がされた。

2. 2024年度研修事業実施状況報告（大学図書館支援機構様）（資料2）

大学図書館支援機構の岡田様より資料に基づいて、研修の実施内容について説明がされた。事務局より、オンデマンド研修雑誌コースについて、1名ログインを行わなかったため、参加人数を30名から29名に変更してくださった旨補足がされた。

3. 2024年度研修事業に関する中間評価（資料3）

事務局より資料に基づいて、研究部で行った中間アンケート結果について説明がされた。全体的に見て、概ね満足いただけただ結果となった。

4. 2024年度研修報告大会について（資料4）

事務局より資料に基づいて、報告大会の概要とリハーサルについて説明がされた。リハーサルの都合がつかない参加者について、事務局で別途接続確認を行う旨説明がされた。

5. 2024年度研修報告資料の提出依頼について（資料5）

事務局より、第1回の際に依頼がされた研修報告資料について、改めて作成の依頼がされた。大学図書館支援機構様よりご質問があり、資料には金額の記載は不要で、PDFで提出していただく旨補足がされた。

6. 2025年度研修事業（案）について（資料6）

事務局より、資料に基づき次年度の研修事業の実施依頼内容について説明がされた。

大学図書館支援機構について以下のとおり検討状況について報告がされた。

**【研修会】**

(1) コースについて

①初任者研修

- ・実施可能。
- ・対面で行う場合、遠方の参加者にも配慮してもらいたい。(事務局)

②スキルアップ研修 (和漢古典籍/西洋古版本)

- ・和漢古典籍については実施可能。
- ・開催方法に指定がなければ、全て対面になる可能性がある。  
→運営委員で確認する(事務局)

③スキルアップ研修 (電子リソース)

- ・実施可能。

④スキルアップ研修 (利用者サービス)

- ・実施可能だが、現在実施体制を検討している。
- ・取り扱う内容は、発展的なものより初任者研修を受けた方の次のステップとなるようなものとしてほしい。(事務局)

⑤PB 研修

- ・実施可能だが、実施体制、内容は要検討。
- ・後からメールで実施の相談を行った。受講対象として管理職も含め検討いただきたい。(事務局)

(2) 回数について

曜日の固定と、回数の統一について対応可能。

(3) 予算について

指定した予算の範囲内で実施できるように調整を行う。

**【オンデマンド研修】**

現在教材を開発中の段階である。次年度は、図書コースか雑誌コースのどちらかの実施としたい。詳細が決まったら改めて相談する。

**【その他】**

研修報告大会について、準備にかかわる特定の参加者に負担がかかっている状況である。講師が報告書の作成や発表を行うことも可能であるため、次年度以降の実施について検討いただきたい。

7. その他

特になし

以上

私立大学図書館協会東地区部会研究部

配布資料：

資料 1\_2024 年度研修事業実施状況報告（研究部）

資料 2\_私立大学図書館協会東地区部会研修関係 2024 年 11 月報告

資料 3\_2024 年度東地区部会研修会中間アンケート集計結果

資料 4\_2024 年度私立大学図書館協会東地区部会研修報告大会実施について

資料 5\_2024 年度研修報告資料の提出について（依頼）

資料 6\_2025 年度私立大学図書館協会東地区部会研究部研修事業（案）について